

平成21年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	4. 井野・酒々井線道路改良費(市道I-32号線)		
項	2. 道路橋梁費	細事業名			
目	3. 道路新設改良費	担当課係	道路建設課 (執行課: 道路建設課)		

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)								
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	地方債								一般財源
要求額	34,200	61,200	要求	34,200								27,000
決定額			決定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)			施策 多彩なふれあいが広がるまちづくり / 生活基盤が充実したまちづくり / 市内の東西を横断する井野・酒々井線							
	【井野・酒々井線(市道I-32号線)の整備に関する業務】			施策体系コード		05-02-01-10-20		事業番号		169-1	
	寺崎から王子台までを区間とする幹線道路市道I-32号線のうち染井野から王子台までの区間の整備を進める。なお、寺崎から染井野までの区間については、平成17年に供用を開始している。			総事業費		519,400千円		事業期間		平成18年度～平成22年度	
				年度別事業費		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	

(事業実施に関する根拠法令)
 道路法
 道路構造令

<事業に関する説明>

(事業の説明) 事業延長2,550mの内、未供用部分(生谷工区)140mの道路整備(交差点改良)を進め、平成20年度末には全線開通の予定である。 また、平成21年度については生谷工区の交差点改良に伴う道路台帳作成と、関連事業である吉見地先の市道7-26号線拡幅整備を行う。	(事業の目的) 当市においては、唯一の東西方向の幹線道路である国道296号の慢性的交通渋滞の解消が急務となっており、市内を東西方向に通るJR佐倉駅(佐倉地区)と飯重団地を経由して王子台(臼井地区)を結ぶ本路線の整備によりその解消を図り、またJR佐倉駅へのアクセスを実現させる。 なお、本線が全線開通になると、平成21年度に於いては市道7-26号線(吉見工区)240mの道路整備を進める。	(事業の効果) 本路線は、飯重団地(臼井地区)とJR佐倉駅(佐倉地区)とを結ぶ(東西方向)主要路線であり、団地内住民の通勤通学路の体系を充実させるだけでなく、市内2地区を結ぶ道路として流通面、交通面を充実させるものであり、社会経済活動の促進が図れる。
(事業実施上の問題点) 平成20年度全線開通予定の本線と、併せて事業を進めていた市道7-26号線が、平成19年度から一部区間未整備となっており、整備予算の確保や地区住民の方々の理解と協力が必要となる。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) 効率的な施工工法を検討し、最小の経費で最大の効果が得られるよう努める。